

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年1月25日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部経済学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2025年1月7日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	イタリア
留学先大学	フィレンツェ大学(日本語名) Universita degli Studi di Firenze(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語&イタリア語/英語
留学期間	2024年9月~2024年12月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 経済・企業経済学部 現地言語での名称: Scuola di Economia e Management <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 9 月中旬~12 月上旬 2 学期: 2 月中旬~5 月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	53000 人
創立年	1321 年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	4,300	700,900 円	家賃€650/月
食費	1,273	207,499 円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	70	11410 円	
現地交通費	34	5542 円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	5	815 円	
医療費		円	
保険費		66730 円	形態: 大学指定保険
渡航旅費		356,420 円	往:187,750 円復: 168,670 円
ビザ申請費		円	
雑費	908.48	148,082 円	
その他		169,639 円	
その他		円	
合計		1,667,037 円	1 ユーロ=163 円で計算

渡航関連

渡航経路	
往路 出発地: 成田	目的地: フィレンツェ 経由地: アブダビ・ローマ
復路 出発地: フィレンツェ	目的地: 羽田 経由地: フランクフルト
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:	
料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: エティハド航空	料金: 187,750 円
復路 航空会社: ルフトハンザ航空	料金: 168,670 円 ∴ 合計: 356,420 円
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: Expedia)	
<input type="checkbox"/> その他()	
滞在形態関連	
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)	
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:)	<input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室	<input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数:)
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス	<input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:	
housinganywhere というサイトを使用して探した	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
トラムの停車駅やスーパーに近く、キャンパスも歩いていける距離だったので立地的に便利だった。9月頭から住み始めたが、気温が高いがエアコンがないため、暑さ対策は必要である。また、蚊も多いため虫よけグッズが必要。	

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

イタリアはスリが多いので、常に貴重品を取られないように意識していた。フィレンツェの中央駅は昼夜問わず治安が悪いので、気を付けながら歩いた方がいい。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

TIM というキャリアの SIM カードを購入した。毎月 10 ユーロのプランで、契約を更新するにはチャージが必要。私は都度 Tabacchi で現金チャージしていた。通信状況は全く問題なかった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

基本はクレジットカードを使用していた。SIM のチャージや滞在許可証申請の際に現金を使ったのみ。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

日本食、電源タップ、薬

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
21 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 10(申請中)単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった:(イタリア語資格を持っていなかったため、英語で開講している授業から選んだ。		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Social innovation and CSR for sustainable firms		
科目設置学部・研究科	School of Economics and Management	
履修期間	2024 年 9 月-12 月	
単位数	9	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90・210 分がそれぞれ 1 ずつ回	
担当教授	Francesco Capone	
授業内容	スライドを用いて講義を行う	
試験・課題等	中間・期末(筆記)とグループワーク	
感想を自由記入	イノベーションについて、幅広いトピックから学ぶことができました。ケーススタディから持続可能な経済活動についても学ぶことができました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Topics in management and marketing		
科目設置学部・研究科	School of Economics and Management	
履修期間	2024 年 9 月-12 月	
単位数	6	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 210 分が 1 回	
担当教授	Marilde Milanesi	
授業内容	スライドを用いて講義を行う	
試験・課題等	期末(筆記)とグループワーク	
感想を自由記入	BtoB の領域に特化した内容。スライド量が多くて勉強に時間を要した授業だった。内容としては、経営学部や商学部の授業で学べる基本的な内容だと思うが、私は政治経済学部の学生なので理解するのが大変だった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Agriculture in economic development	
科目設置学部・研究科	School of Economics and Management
履修期間	2024年9月-12月
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が2-3回
担当教授	Donato Romano
授業内容	スライドを用いて講義を行う
試験・課題等	期末(筆記)とグループワーク
感想を自由記入	授業内では数式やグラフなどが沢山用いられるため、内容理解は難しかった。しかし、期末テストは比較的易しかった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

学部 3年秋学期での留学だったため、留学先でも就活はやっていた。就活は無理にならない程度に行い、留学を全力で楽しんだ方が良い。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	TOEFL 対策
	8月～9月	TOEFL 対策
	10月～12月	TOEFL 受験・スコア取得(10月)、協定留学プログラムへの応募・選考
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	住居契約(6月)
	8月～9月	入学許可書取得・ビザ申請(8月)、ビザ取得・航空券購入・渡航(9月)
	10月～12月	留学終了
留学/帰国年	1月～3月	帰国(1月)
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

多様な文化や価値観に触れたいとして留学しようと決め、イタリア語を話せない私がイタリアを留学先として選んだ理由は、単純に料理や観光地などイタリアが好きだからです。その中で、フィレンツェ大学を留学先として選んだ理由は、①経済学を中心に興味のある分野の授業を英語で履修できる、②物価や治安が比較的良いという点がありました。過去、明治大学からフィレンツェ大学への留学生はおらず、事前情報が全くなかったため不安もありました。しかし、同じく明治から同じ期間留学する友人と助け合っていたため何とかなりました。

実際に留学してみて、自分のやってみたかったことが出来て満足しています。フィレンツェでの生活は、公共サービスや買い物するところなどが充実しており住みやすいと感じました。

留学して良かったこととしては、これからも連絡を取り合うような友人が出来たことと、語学力が向上したこと、いろいろなことに気づかされたことの3つが挙げられます。語学力に関しては、留学前よりも断然上がったと感じ、自信もつきましたが、同時にまだまだだとも感じます。これからも語学力を伸ばし続けていこうと新たに目標も出来ました。

イタリアへの留学に興味がある人は、フィレンツェかヴェネツィアのどちらにしようか迷うかと思います。そんな人にアドバイスみたいなものを残そうと思います。実際にフィレンツェに留学して感じたことやヴェネツィアに留学している友人から聞いた話から、フィレンツェ、ヴェネツィアそれぞれに良さ悪しがあります。フィレンツェは、物価が比較的安く、治安もよく、生活しやすい場所です。一方で、学校においては寮がないこと、学生が同じ国で固まりがちであることからコミュニティを広げるのが難しいです。その反面ヴェネツィアは、寮があったり、元々日本に興味のある学生が多かったりするので輪を広げるのには魅力的な環境だと感じました。しかし、世界的観光地ということから物価が高かったり、治安が良くなかったりします。あくまでも主観的な意見なので参考程度にいただき、ぜひ他の方の留学報告書や話からどこが良いか考えてみてください。

留学する目的は人それぞれだと思いますし、留学で経験できることも人それぞれです。周りと比較せず、自分がやりたいことを素直にやってみるのが良い留学だと考えます。留学を検討している方は「自分は留学で何をしたいか」をじっくり考え、留学が決まっている方は健康に気を付けて1日1日を楽しんでください。